

① 礼拝説教に関係したお話し 創世記11章

大洪水の後、神さまはノアさんたちをしゆくふくされて、「たくさんかぞくがふえて、せいはいじゅうに広がっていきなさい。」と言われました。



ノアさんのあと、たくさん時間がたつと、たしかに、人の数はたくさんにふえました。しかし、また神さまの言われることをだんだん、きかなくなっていました。

その頃は、みんな同じことばだったので、誰とでも話すことができました。そして、レンガをつくりだすことができるようになりました。だから、今までよりも、もつつよくて、大きなたてもものをつくる事ができるようになりました。

そして、人々は「おれたちは、こんな、はつめいだってできるんだ、神さまの言われることなんかに従わなかつたってだいじょうぶだ。世界にひろがっていくなんて、ばからしい、みんなで、あつまって、天までとどく塔(とう)をたてようじゃないか。」



みんなは、神さまがよろこばれない心で、きょうりよくして、とうをたてはじめました。そこで、神さまは、みんなが話すことばをつうじなくされました。

「おい、わるいが、そのレンガをとって、こっちにもってきてくれ。」「○△○△・・・」「なにいつてんだ、わからないぞ。じゃあ、おまえでいいや、こっちにもってきてくれ。」「□×□×・・・」「おまえのいつていることもわからない、これじゃ、どうしようもない。」

こうして、みんなは言葉がつうじないので、つうじる人どおしがあつまって、ちがうばしょに住むようになりました。



わたしたちは、いっしょうけんめいに、べんきょうして、かんえれば、いろいろなことを発明(はつめい)することもできます。また、みんなが協力すれば、大きなことをすることもできます。

でも、神さまのよろこばれないことをするために、そのようにするなら、さいごは、だめになってしまいます。

私たちは、べんきょうすることも、あそぶことも、しごとをすることも、何をやるにも、神さまがよろこばれる心とほうほうで、おこなう人になりましょう。

② 聖書の言葉を2回告白しよう

あなたがたは、^た食べるにも、^の飲むにも、^{なに}何をするにも、^{かみ えいこう}ただ神の栄光を

^{あらわ}現す(神さまがよろこばれる)ためにしなさい。

第1コリント10:31

③ チャレンジしよう

あなたは、神さまがよろこばれるために、こんしゅう、どのようなことを、いつ、していきたいですか。

※いつ、どのように

